

## 使用説明書

使用前に必ず本説明書を読み、注意事項を守って使用してください。

日本標準商品分類番号

8 7 9 1 3 9

劇 要指示

## 《動物用医薬品》

## 猫用非ステロイド系消炎鎮痛剤

## メタカム® 0.05%経口懸濁液猫

メタカム®0.05%経口懸濁液猫は、ドクター・カールトーマ社(ドイツ)において合成され、ベリンガーインゲルハイムベトメディカ社(ドイツ)によって開発されたメロキシカム(一般名)を主成分とするオキシカム系の非ステロイド系消炎鎮痛剤で猫用経口懸濁液です。

メロキシカムは、炎症性反応を引き起こすプロスタグランジンの生合成を誘導するシクロオキシゲナーゼ2(COX-2)を選択的に阻害するので、従来の非ステロイド系消炎鎮痛剤に見られるような消化管障害、腎毒性等の副作用の発現が少ないという特徴を持っています。本剤は猫の食餌に滴下し連日摂食させて投与することによって運動器疾患に伴う炎症及び疼痛を緩和します。

## 【有効成分及び分量】

本品1mL中下記成分を含有する。

メロキシカム 0.5mg

## 【効能又は効果】

猫：運動器疾患に伴う急性の炎症及び疼痛の緩和

## 【用法及び用量】

本剤を通常 1日1回、1日目は体重1kg当たりメロキシカムとして0.1mg、2日目以降同0.05mgを、必要に応じて添付の軽量シリンジを用い経口的に投与する。本剤を反復投与する場合は5日間を限度とすること。

## 【使用上の注意】

## 【一般的注意】

- (1) 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
- (2) 本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (3) 本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。

## 【使用者に対する注意】

- (1) 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

## 【猫に対する注意】

## 1 制限事項

- (1) 本剤は3ヶ月齢未満の幼若猫には極力投与を避けること。また、高齢で衰弱した猫には慎重に投与すること。
- (2) 妊娠あるいは授乳中の猫に対する安全性は確認されていないため、投与しないこと。
- (3) 本剤は、消化管が過敏な状態にある猫、消化管に出血性の疾患が認められる猫、肝臓、心臓あるいは腎臓の機能障害並びに出血性疾患が認められる猫、及び本剤に対し過敏症の猫には投与しないこと。
- (4) 本剤は、腎臓に悪影響を及ぼす場合があるので、脱水症状、貧血あるいは低血圧症の猫には投与しないこと。
- (5) 本剤の投与前に腎機能検査をすることが望ましい。

## 2 副作用

- (1) 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- (2) 本剤の投与によりNSAID特有の食欲低下、嘔吐、下痢、潜血便、元気消失及び腎不全が見られることがある。消化管に関わる副作用及び元気消失は、ほとんどの場合一過性で投与を中止すれば消失するが、稀に重篤化することがある。これらの症状が続く場合は速やかに投薬を中止すること。

## 3 相互作用

- (1) 利尿剤、抗凝固剤、アミノグリコシド系抗生物質及び高いタンパク結合率を有する物質との併用は毒性作用がみられることがある。ステロイド系及び非ステロイド系抗炎症剤、アミノグリコシド系抗生物質あるいは抗凝固剤と併用しないこと。抗炎症剤を前投与している場合、副作用の発現あるいは増強が生じることがあるので、本剤の投与前に最低24時間は間隔を空けること。但し、前投与した薬剤の特性に基づき、この期間を適宜延長すること。

## 4 適用上の注意

- (1) 本剤を誤って過量投与した場合には、適切な処置を施すこと。

## 【取扱い上の注意】

- (2) よく振り混ぜてから使用すること。
- (3) 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- (4) 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

## 【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (2) 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- (3) 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。

## 【貯 法】

気密容器、室温保存。

## 【使用期限】

ラベル・組箱に記載

## 【包 装】

3 mL又は  
15mL×1ボトル

## 使用の手引き

ボトル及び添付の計量シリンジの使い方については、裏面の「使用の手引き」を参照してください。

## 製造販売元(輸入販売元)



Boehringer  
Ingelheim

ベリンガーインゲルハイム  
ベトメディカジャパン株式会社  
東京都品川区大崎2-1-1

お客様相談窓口

TEL: 0120-406-906

劇 要指示

《動物用医薬品》  
**猫用非ステロイド系消炎鎮痛剤**  
**メタカム® 0.05%経口懸濁液猫**

ご使用される際には、以下の手引きをよくお読みください。

**【キャップの開け方】**

本品はいたずら防止のため、キャップをそのまま回すと空回りして開けられないような構造になっています。以下のようにご使用ください。

- ・未開封の場合  
 ボトルを片手で持ち、もう一方の手でキャップをボトル側に軽く押し込むことで空回りを抑えます。そのまま、キャップを左回りに回し、ねじ切ってはずしてください。
- ・開封済みの場合  
 同様に、キャップをボトル側に押し込みながら左回りに回してはずしてください。

**【使用方法】**

ご使用前には、キャップをしっかりと閉じたままボトルを左右に振り混ぜてください。

以下の方法に従い、1日1度愛猫に与えてください。

・**ボトルから直接食餌に滴下して与える方法**

キャップをはずしたあと、食餌の上でボトルを逆さまにしてゆっくりと一滴ずつ押し出してください。

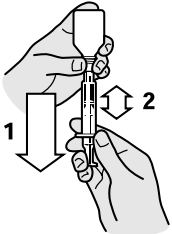
愛猫の体重に基づいて、下記の表の投与量を正確に滴下してください。

愛猫の体重 1kg 当たりの投与量

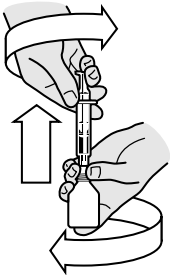
1日当たり	1日目のみ	2日目以降
ボトルからの滴下	6滴	3滴

・**添付の計量シリンジを使用して与える方法**

- ① シリンジをしっかりとボトルの先端部分にねじ込みます。
- ② 下図のようにシリンジを差し込んだままボトルを逆さまにし、シリンジのピストンをゆっくりと引いて、内容を吸い出してください。シリンジには 1kg 単位で 10kg まで目盛が書かれています。ご使用を始めた1日目は愛猫の体重の2倍の目盛り、2日目以降は愛猫の体重の目盛まで内容を吸い出してください。尚、10kgを上回る分については差分を再度シリンジで吸い取るもしくはボトルから直接滴下して使用してください。



- ③ 内容を吸い取った状態で上下を元に戻し、下図のようにシリンジとボトルをゆっくりと逆方向にねじってはずしてください。



- ④ 愛猫の食餌の上でピストンをゆっくりと押し込んで、中が空になるまで液を全て食餌にふりかけてください。



以上